

# ストロングライト 取扱説明書

## コードレスタイプ『SL-13BPS』

この度はストロングライトをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。お求めの製品を正しくお使い頂くために、この取扱説明書をよくお読みください。尚、この取扱説明書は、いつでも見ることのできる場所に大切に保管してください。

### ①取扱上のご注意



## 注意

#### ライトの取扱い上の注意

1. 防水構造ではありませんので水につけたり、水中で使用したりすることは絶対にしないで下さい。感電や漏電の恐れがあり、大変危険です。
2. 絶対に放り投げたり、落としたりしないでください。落下等のショックにより製品が故障したり、蛍光管が破損したりすることがあります。
3. 製品の改造及び蛍光管以外の部品交換は、絶対にしないでください。製品の機能が低下したり故障の原因になるばかりでなく、感電や漏電等の事故のもとになり大変危険です。(蛍光管の交換は別途記述の手順で行ってください。)
4. この製品は通常の作業環境に対応できるように設計されています。使用できる温度範囲は0℃～40℃です。冷凍室や高温作業場や極端に温度の高い場所等では使用できません。
5. 紙や布をかぶせて使用しないでください。製品の温度が高くなり、火災等の事故の原因となり大変危険です。

#### バッテリーの取扱い上の注意

1. バッテリーをショートさせないでください。
2. 端子に伝導体で触れないでください。
3. 釘、コイン等の金属物の入った箱に収納しないでください。
4. 伝導体の入ったポケット等にバッテリーを入れて持ち運ばないでください。バッテリーがショートする恐れがあり、バッテリーの損傷、火災、重度の火傷の原因になります。
5. 使用状況や使用環境によりバッテリー・パックのセルから微量の液漏れが発生することがありますが、これは故障や不良ではありません。万一、液が皮膚についた場合は、
  - ・ 直ちに石鹼水で洗い流してください。
  - ・ 弱酸(レモン汁、酢等)で中和してください。
  - ・ 液が目に入った場合、直ちに流水で最低10分以上洗い流してください。直ちに専門医で手当てを受けてください。(バッテリー一液の成分は25%～35%濃度の水酸化カリウム溶液です)
6. バッテリーを焼却しないでください。暴発する恐れがあります。

#### 充電器の取扱い上の注意

1. バッテリーは確実に装着してください。正しく装着されていないとバッテリーが落下し、破損する恐れがあります。
2. 室温が40℃以上の環境で使用及び保管しないでください。
3. 充電器は室内でご使用ください。雨や雪等が掛からないようにしてください。また多湿な環境での使用は避けてください。
4. 専用のバッテリーのみを充電してください。これ以外のバッテリーを充電するとバッテリーが爆発する恐れがあり、大変危険です。
5. 不良コードは直ちに交換してください
6. コンセントからコードを抜くときはプラグを持って抜いてください。コードを無理に引っ張るとコードが破損する恐れがあります。
7. 延長コードや分割器の使用は可能な限り避けてください。不適切な延長コードの使用は火災や感電の原因になります。延長コードを使用する場合は以下を確認してください。
  - ・ コンセントの形状及び型式が一致していること。
  - ・ 正しく配線され良好な状態であること。
  - ・ アンペア数が十分であること。
8. 落下による強い衝撃を受けたとき等、損傷を受けた又は受けた恐れのある場合は使用を中止して修理・点検に出してください。
9. 充電器を分解しないでください。修理や点検を必要とする場合は購入された販売店又は当社へ出してください。誤った組み立ては感電や火災の原因になる恐れがあります。
10. 充電器は家庭用100ボルト電圧で作動するように設計されております。100ボルト以外の電圧で使用しないでください。
11. 充電器のお手入れをするときは感電の危険を避けるため、電源を抜いてから行ってください。
12. バッテリー・パックが損傷している場合、充電しないでください。感電する恐れがあります。
13. バッテリーの充電は風通しの良いところで行ってください。充電中は充電器の上に布等を被せないでください。

### ②各部の名称



### ③使用方法

- 1) 満充電されたバッテリーをライト本体に差し込む。
- 2) 電源スイッチを“ON”にすると点灯します。
  - \* スイッチの上についている緑色のパイロット・ランプも同時に点灯します。このパイロット・ランプはバッテリーが十分に充電されていることを示します。パイロット・ランプが点灯しているのに蛍光管が点灯しない場合は、蛍光管を交換してください。スイッチを“ON”にしているのにパイロット・ランプが点灯しない又は暗い場合はバッテリーを充電してください。
- 3) 電源スイッチを“OFF”にすると消灯します。

### ④ 蛍光管の交換方法

※ 蛍光管の交換をする時は、必ずバッテリーを本体から外して行ってください。  
 ※ 消灯後しばらくは、蛍光管は高温ですので、十分に注意してください。  
 ※ 蛍光管の交換は次の手順で行ってください。

1. 上端のねじ2本をはずして、レンズを取り外してください。
2. 蛍光管が本体ケースから出るまでずらしてください。
3. 蛍光管固定ゴムを蛍光管からはずし、新しい蛍光管に取り付けてください。
4. 新しい蛍光管をソケットに差し込んで、本体ケースに収めてください。
5. レンズを取り付けて、ねじで止めてください。

### ⑤ バッテリーの充電

- ・ バッテリーの充電には指定の充電器を使用してください。
- ・ ライトの使用直後にバッテリーを充電する場合は約15分の冷却時間を設けてください。
- ・ 充電の際は充電器の通風孔を塞がないでください。

1. 充電は室温10～25℃の環境で行ってください。バッテリーは気温(室温)20℃のときに最も効率よく作動します。
2. 充電器の電源コードをコンセントに差し込みます。
3. バッテリーを充電器に奥まで差し込みます。
4. 充電を開始するとパイロット・ランプが点灯します。充電が完了すると自動的に充電器のスイッチが切れ、パイロット・ランプが消灯します。通常約1時間で充電は終了します。充電完了後、バッテリーが充電器に差し込まれた状態で放置された場合、充電器から微電流が流され、放電を防止します。
5. パイロット・ランプが点灯しない場合、以下を確認してください。

- 1) ライトの使用直後の場合、バッテリーを約15分間自然冷却してください。
- 2) バッテリー及び充電器の端子に汚れが付着していないことを確認してください。このとき必ず充電器の電源を抜いてあることを確認してから行ってください。また、バッテリーが充電器の奥まで差し込まれていることを確認してください。
- 3) 上記を確認後、別のバッテリーでパイロット・ランプが点灯する場合、パイロット・ランプが点灯しなかったバッテリーは寿命です。

- ・ ニッカド電池を充電又は使用するとき、バッテリー・パックの温度が上昇しますが正常です。ライトの使用直後に充電する場合及び充電直後にライトを使用する場合、約15分の冷却時間を設けてください。バッテリーの性能劣化が最小限に抑えられます。
- ・ 新品のバッテリー又は長期間使用されていないバッテリーは完全に充電しないことがあります。以下の方法で対処してください。
  - 1) 再充電する前にバッテリーを放電させます。完全に放電せず、ライトが点灯しない程度に留めます。
  - 2) 冷却時間が過ぎてから充電します。
  - 3) 1)、2)を2～3回繰り返しますとバッテリーの元の性能が回復します。
- ・ バッテリーが6ヶ月以上使用されない場合、バッテリーは完全に放電します。上記の手順に従って元の性能を回復してください。

## ⑥使用済みバッテリーの処分

バッテリーが使用できなくなりましたら国、地域の環境保護条例に従って廃棄してください。不用意なニッカド電池の廃棄は環境破壊の原因になります。

## ⑦仕様

### ライト

型 式	SL-13BP
電 源	DC12V
蛍 光 管	13Wコンパクト管
寸 法	292mm×203mm×76mm
重 量	0.6kg
点 灯 時 間	2時間30分
動作／保管温度	0～40℃

### 充電器

型 式	BPC-200
定格入力電圧	100V 50/60Hz
定格出力	1.6A
対応バッテリー	BP-12
重 量	0.5kg
動作／保管温度	0～40℃

### バッテリー

型 式	BP-12V
電 圧	12VDC(1.2V×10セル)
タ イ プ	NiCdバッテリー
充 電 時 間	1時間
寿 命	充電／放電サイクル 600回
重 量	0.5kg
指 定 充 電 器	BPC-200
動作／保管温度	0～40℃

※本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## ⑧故障・修理依頼・サービス

この製品に関してご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店もしくは当社までご相談ください。

### 販売店

嵯峨電機工業株式会社 技術部  
〒145-0076東京都大田区田園調布南10-5  
TEL 03(3758)8691  
FAX 03(3759)8263